

【イベント名】  
第1回 アジア自然素材カンファレンス

【期日】 2020.05.21

【会場】  
九州大学 伊都キャンパス (日本), 近畿大学福岡キャンパス (日本), ムラワルマン大学 (インドネシア), ネパール植物病・農業協会 (ネパール), スラバヤ工科大学 (インドネシア), 滋賀県立大学 (日本), 深圳大学 (中国), アイルランガ大学 (インドネシア), 西スマトラ ムハマディヤ大学 (インドネシア), (株) Delightex Pte. 研究者自宅: シンガポール (シンガポール), 九州大学 伊都キャンパス 研究者自宅: 長崎 (日本)

【概要】  
インドネシア、ネパール、中国、シンガポールの各大学や研究所が参加し、アジア天然素材を用いた機能性解明研究報告がなされました。分野としては、生薬、香り、化粧品、機能性食品、環境分析など、多岐にわたり議論され、特に、コロナ禍におけるインドネシアにおける天然素材を用いた重症化リスク低減に関する取り組みも紹介され、時代に即した天然素材活用方法について、知見を共有し、今後の共同研究についても議論された。

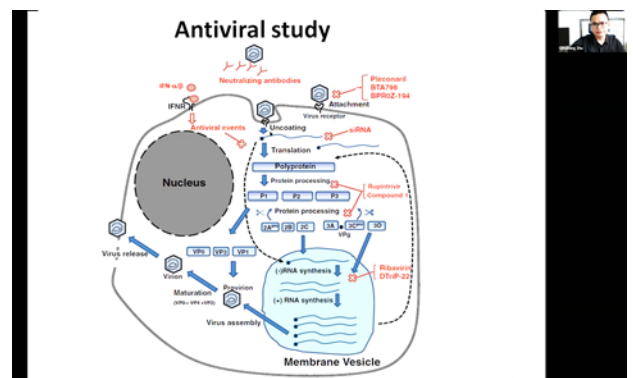
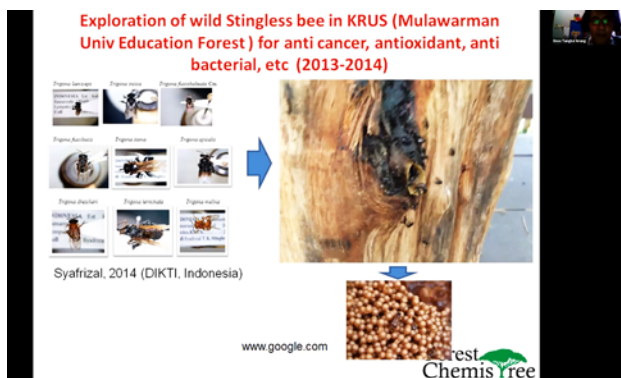


セッションの座長を務めるMr. Arung。

モニタに映し出される接続施設。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



提示されたスライド。

提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



コメントするMr. Rogers。

オーガナイザーを務める清水先生。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学 伊都キャンパス